

コーポレートメンバー

日本スパンボンド土木会：「ユニチカ株式会社」

ユニチカ（株）不織布事業本部 江崎孝二

1. はじめに

私どもユニチカ株式会社は、2014 年で創業 125 年を迎えます。繊維メーカーとしてスタートし、現在は繊維事業に加え、フィルムや樹脂、不織布の高分子事業、ガラス繊維や活性炭繊維などの機能材事業、メディカルや機能性食品などの生活健康・その他事業を展開しております。

今回、当社が取り扱っているジオシンセティック関連資材についてご紹介いたします。

2. アピール：ジオテキスタイル（長繊維不織布）

土木用途に 20 年以上の歴史があるアピールは、ポリエステルを原料とする長繊維不織布シートです。高強度で耐久性にも優れ、水と土とのフィルター材（港湾、河川の吸い出し防止シートなど）、遮水シートの保護マット、防草シートなどとして使用していただいております。



写真-1 吸い出し防止シート使用例

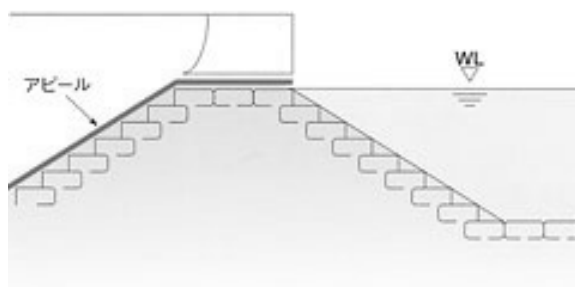


図-1 吸い出し防止シート使用例



写真-2 保護マット使用例



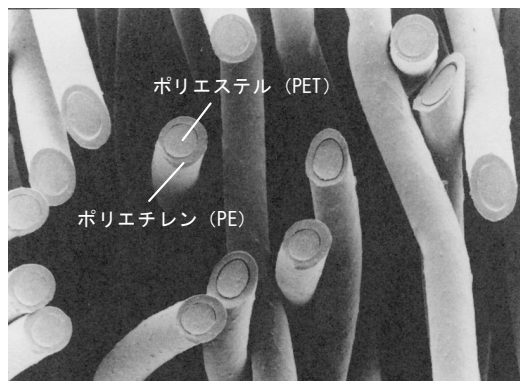
写真-3 防草シート使用例

3. キャッピングシート（ガス透過性防水シート）

廃棄物処分場の閉鎖、不法投棄現場のキャッピングを目的として、PET/PE 芯鞘繊維からなるエルベスキャッピングシートを開発し、販売を開始しております。エルベスキャッピングシ

ートは、優れた遮水性とガス透過性を両立しており、シート同士の接着も熱融着で容易に接着することが出来ます。

また、東日本大震災の被災地域で、集積された除染廃棄物を覆う被覆シートとして採用していただいております。



写真－４ エルベス繊維断面



写真－５ 被覆シート使用例

4. ユニチカ復興地域再生支援チーム

東日本大震災の復興支援を目的とした「ユニチカ復興地域再生支援チーム」を2012年9月に立ち上げました。ユニチカグループの力を結集し、廃棄物保管・運搬、除染関連、調査・計測の各分野でこれまで蓄積してきた技術や実績を生かし、豊かな地域再生をサポートしております。



図－２ 当社の復興地域再生支援チーム



写真－６ セシウム吸着繊維材「Cs CATCHER」

5. おわりに

今後も当社では、皆様のご要望に応える製品を作り、社会に貢献できるよう努めてまいりたいと考えております。引き続き I G S 日本支部の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

＜弊社HP：<http://www.unitika.co.jp/> もご参照下さい＞